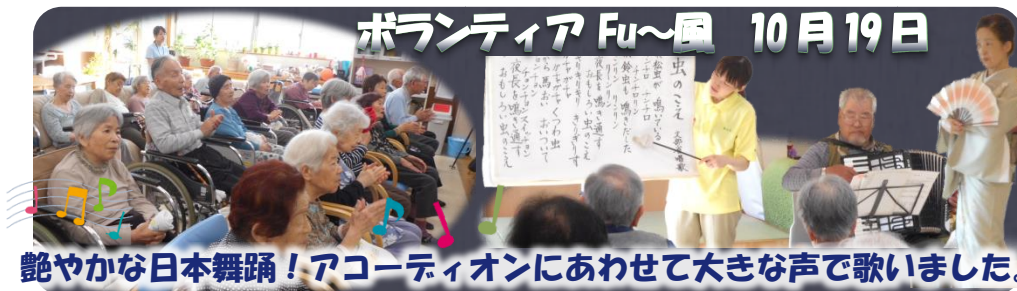




県中部社会福祉施設防災訓練を実施しました

平成28年11月号
社会福祉法人聖啓会
特別養護老人ホーム菜の花



ボランティア Fu〜団 10月19日
艶やかな日本舞踊！アコーディオンにあわせて大きな声で歌いました。凜とした空気が漂う書道の時間です。



書道倶楽部 10月12・26日



テューク更家公認ウォーキングインストラクター
さかき晴人さんの健康講座 10月19日
菜の花初の「ウォーキング」レクでした！



絵手紙倶楽部 10月28日
秋の味覚、柿を描きました。美味しそう！



青島小学校交流会 10月7・12・14日
とっても可愛い子どもたち。元気をいっぱいもらえました。楽しい楽しい時間を過ごしました。

ひまわり
保健師 森田佳子

はじめまして。
平成28年9月より、この特別養護老人ホーム菜の花に入職させていただいた森田佳子と申します。結婚する前は、石川県済生会金沢病院の看護師をしていました。結婚して静岡県に来てからは地域包括支援センターの保健師として勤務しました。
働いている中で、地域で生活をする高齢者の方々と関わらせていただき、高齢者の生活の質について考える機会を得ました。
この度ご縁があり、菜の花の看護師として採用していただきました。入居者様のすこやかな毎日のお手伝いが出来たらと思います。
小さい子供が居て、仕事と育児の両立は大変ですが、一生懸命頑張りますので、よろしく願いたします。



スナッフ写真から～秋の果物フェア♪
きれいな橙に色づいた柿に、深まる秋を感じますね。むいて食べると、口いっぱいに柿の甘みが広がりました。

藤枝市茶手揉保存会様より
今年も美味しい手揉み茶をいただきます。
手揉み茶のすてきな色や香りを皆さんで楽しんでいただきます。
感染症にご注意ください
感染症が流行しやすい時期が始まります。熱・せき・鼻水・下痢など、感染症のおそれがある場合は、面会をご遠慮ください。
また、地域の感染症流行状況により、面会制限を行う場合があります。
一昨年は12月15日から2月末まで、昨年は、1月15日から4月10日までの面会制限を行いました。
今季も地域の感染状況により、面会制限を行いますので、期間をお知らせすることが出来ません。緊急の場合や遠方の方など、個別の事情によっては一階フロアなどでの面会が可能ですので、ご希望の場合は予めご相談ください。

11月1日、県中部社会福祉施設防災訓練を実施しました。
当日は県中部の社会福祉施設・消防機関・地方自治体等から百名を超える皆さんに視察に来ていただき、地震対応訓練・火災対応訓練・志太消防本部藤枝消防署による降下救出訓練・はしご車による救出訓練・放水訓練と煙体験ハウス・AED指導等が行われました。
皆様のご協力をいただき、無事訓練を終えることができました。
訓練で学んだことを糧に、防災の意識を日々の仕事に活かしていきたいと思っております。

今月以降の行事予定(現在決定分)	19日 おしゃれ倶楽部	7日 七草粥
11月22日 音楽倶楽部(富士)	21日 華道倶楽部	
23日 書道倶楽部	22日 年末恒例握り寿司バイキング	
24日 健康倶楽部(3階)	健康倶楽部(2階)	
12月8日 健康倶楽部(4階)	23日 絵手紙倶楽部	
9日 手芸倶楽部	28日 書道倶楽部(3階)	
14日 書道倶楽部	31日 年越しそば	
焼津市長選挙不在者投票	1月1日 おせち料理	

発行：社会福祉法人聖啓会
特別養護老人ホーム菜の花
電話：054-646-7087
http://seikeikai.info/
編集：中村

特別養護老人ホーム菜の花 総合防災訓練



総勢270名余、静岡県中部健康福祉センター、地域の皆様、志太消防本部藤枝消防署の協力を得て、特養菜の花が中心となって行いました。

志太消防本部藤枝消防署長、県中部健康福祉センター所長、特養菜の花施設長

地元、内瀬戸の町内会長、自治会長

施設前の道路を一時通行止めにした。

地震対応訓練



「訓練、訓練。東南海沖で巨大地震が発生しました」

利用者の安全確保・被害状況を集約します

火災対応訓練



火災発生、初期消火開始。煙が充満し、見知った場所が迷路のようです。



階段への避難が困難となりベランダに避難「おーい、ここに居るぞ！」

災害対策本部長が到着・災害対策本部を立上げ

119番

藤枝消防署による消火・救出訓練



災害対策本部に状況報告 ・ 救急車両到着 ・ 災害対策本部長から現状を消防に引継ぎ ・ 要救護者発見



はしご車による救出 ・ ベランダから車いすの利用者（模擬）を救出 ・ 放水車による放水訓練



屋上からの降下救出訓練

屋外避難者と救護班

個別訓練(AED・炊き出し・非常用電源設備・消火器・煙体験ハウス)



救命法・AED訓練
マンツーマンで、大変丁寧な指導をいただきました。たくさんの方が実際に実技に参加し、AEDを使用する体験ができました。

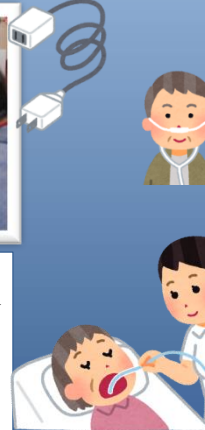
炊き出し訓練
アルファ米のたまご粥、炊き込みご飯のおにぎり、豚汁をご用意しました。意外に美味しくておかわりする人も。



非常用電源設備
車のバッテリーを利用し、施設の1～4の各階に電源を確保します。停電時、緊急の吸引や在宅酸素の方の電源、夜間の照明などを確保することができます。



煙体験ハウス
テント内に人体に無害な煙を充満させ、火災時の煙の怖さや避難方法を体験します。白い煙が充満して前が見えません。本当の火事でパニックにならないよう、心の準備になりました。



Healing <ヒーリング>

意味 くほっとする・心と身体の健康を回復・大宇宙に充満する命
キラリホット報告の内容をお伝えします。

11月のHealingは、「命と笑顔を守る力」です。

今回の菜の花は防災訓練特集です。訓練が終わった時、参加下さいました元自治会長の田中勇様が「こうして訓練をしてくれて、入居されて居る方達は安心して守られていて幸せですね」と、仰られました。「眼の力」右の写真の志太消防署の隊員の方です。その真剣な眼は訓練とは思えません。無事救出と、命を守る為の、まさに「心の眼」。「手の力」介護職員の逞しい腕と梯子車の隊員に命を守られて、救出された時は何とも言えない「安堵の笑顔」。

「手の力」の素晴らしさを、ある看護師の手記を通してご紹介します。「残り数日の命を自覚しながら患者の医師は看護師が触れる事はプライドが許さない為じっと仰向けに寝ていた。背中が気になり



命を守る手の力

「一回で良いから背中を見せて下さい」と背中に手を入れた所「ああ何と心地良いのだろう貴女の手は観音様の手のようだ、看護の手がこんなに心地良いとは・・・」と今まで科学と向き合ってきたが初めて知ったようで、亡くなる瞬間に看護の手の力を感じて頂き看護師としての使命の尊さを実感した。」皆さまざま「手の力」で救われた思い出は沢山あると思います。温かな手の力に感謝です。ちなみに「看」の字は「手」と「目」の文字から作られています。尚、訓練の当日は30名の隊員の方が署長の岡村様、消防指令の村瀬様の指揮の基、本番さながらの「眼と手で命と笑顔を守る力」を見せて頂きました。ありがとうございました。

命を守る眼の力

